

男女共生社会推進センター

りいぶる

～男女共生社会づくり～



CONTENTS

「特集」

- ①② リプロダティブ・ヘルス&ライツ
- ③④ 講座レポート
- ⑤ 地域のおと / 参画課いんふおめーしょん
- ⑥ “りいぶる” ホームページが新しくなりました
- ⑦ 相談室から / 出張講座 / 図書・情報資料室から

チャレンジカフェへようこそ

実力をつけたい、起業したい、働きたい、再チャレンジしたいなど、夢と希望を持った女性の集えるサロンを、毎週火曜・木曜日にオープンしています。どうぞお気軽におこしください。

社会保険労務士・キャリアカウンセラー・税理士などの専門家が、女性一人ひとりのニーズにあわせ、丁寧にお話をお伺いしアドバイスをするチャレンジ相談（事前申込みが必要です。）も、月1回実施しています。

詳しくはチャレンジ担当

（TEL：073-435-5245）まで、お問い合わせください。



私たちは、日常生活の中で自分のからだのことをあまり意識せず、からだの不調を訴えはじめて、どんなに自分のからだに不親切だったかに気づきます。大切なのは、からだの声を聴くこと、自分のからだをよく知ること。

リプロダクティブ・ヘルス&ライツとは、自分のからだに関する自分を自分で決める権利です。それは、私たちが身体的、精神的、社会的にも、よりよく自分らしく生きられること。女性が安心して生きやすい社会づくりに欠かせない要素です。

その基本ともいえる、^{いのち}生命の誕生と出産をテーマに開催された“^{いのち}りいぶる企画提案事業”のアクトコミュニティネット主催「生命（いのち）の性教育」講演会を紹介します。

『生命（いのち）の性教育』

～リプロダクティブ・ヘルス&ライツの視点から～



なかにしまさよ
講師：中西理予さん

（プロフィール：御坊市在住。出張専門開業助産師として自宅出産、乳房ケア、沐浴、性教育、ベビーマッサージなどを手がける。）

大切な生命の誕生

私は施設を持たず、ケアを受けたい方のお家に出向いていく出張専門の助産婦（師）です。また、学校などに出向いて性教育のお話をする機会もいただいています。例えば、「お母さんのお腹の中にいたときのこと、生まれてきた時のこと覚えてますか？」なんて尋ねてみると、殆どの子どもたちは不思議そうな様子で聴いています。でも、産婦人科の医師（池川 明氏）は、そうした胎内記憶について調査され、本に著しています。その本によると、胎内記憶を持った子どもが53%、出産時の記憶を持った子どもが41%いるそうです。「気持ちよかった」とか、「生まれてきた時は寒かった」とか、中には「はじめに見た人はお医者さんだった」と話す子どももいたそうです。

赤ちゃんはお母さんのおなかの中でいるんなこととして過ごしています。おっぱいを吸う練習をしたり、しゃっくりをしたり……。羊水を飲んで体内を循環させることで羊水を浄化したりしています。羊水の成分は海水の成分によく似ていて、全ての生命の源は海にある所似であるといわれています。約十月十日間、お母さんのおなか

の中で、人類がたどってきた生命の歴史をたどっているんだと思うと一つの生命が生まれて本当にすごいなあと感じます。



20週目の写真
赤ちゃんの心音は、一分間に140～160回大人の二倍程の速さです。



22週目の写真
おなかの中で、赤ちゃんは外の音が聞こえています。

「生まれる胎児成長の記録」
レナート・ニルソン（写真）
松山栄吉訳 講談社より転載



私が助産婦（師）をめざす学生だった頃、実習先の病院では約10%の方が立ち会い出産をおこなっていました。今は約50%といわれています。中には「夫に甘えたらあかん」と夫の立ち会いを許可しない病院もあります。私は「夫に甘えて何が悪いの？」と思っています。パートナーであるお父さんも、お母さんと子どもを支えていく大切な役割を担ってほしい、新しい家族をみんなで迎えてあげて欲しい、そんなふうに思っています。また、赤ちゃんがもつすばらしい力、不思議な力を感じた方は少なくないのではないでしょうか？私も自分自身の育児経験を通してそれを実感しました。赤ちゃんといるといような人が声をかけてくれたり、微笑みかけてくれたり・・・赤ちゃんは人を引きつける力、人を癒す力を持っているのです。例えば、ベビーマッサージを受けている赤ちゃんの脳波には、リラックスしているときにみられるといわれる波が頻繁に出現することがわかっています。でも、マッサージを受けている赤ちゃん以上にマッサージを施している大人に、波がより頻繁に出現することが確認されているのです。それは、赤ちゃんに触れることでマッサージをする大人の方が癒されているということなのです。抱っこ体験学習などで、子どもたちに赤ちゃんを抱っこしてもらっても、子どもたちの表情がほころんで、とてもイキイキした表情になり、「赤ちゃんが持つ癒しの力を実感した」なんていう感想もよく聴きます。

—心が生きる、心がイキイキする性教育—

性教育というと、閉ざされがちなことが多いですが、私は生命が誕生することのすばらしさをまず伝え、それを基本に性教育を伝えていきたいのです。私たちの生命の誕生、その基本にはセックスという行為があります。それを嫌らしい、汚い、恥ずかしい行為とは伝えていきたくないのです。でも、気をつけて欲しいこと、例えば、望まない妊娠や性行為による感染症を予防するために、一人ひとり、正しい知識を持つことが大切だと考えています。

《講演後の質疑応答》



「赤ちゃんてどこから生まれてきたの」と、聞いてきた孫にどう答えたらいいですか？



おばあちゃんからの質問がけっこうあるんですよ、うれしいなあ。

ほんとに大切なお話なので、ゆっくり時間をとってきちんと向き合ってごまかさず話してあげてください。生まれたときの様子をはなしたり、絵本を使って話したりしてみてもいいでしょう。

【講演を終えて】

第2子を妊娠中の中西さん。暖かい笑顔で「誕生」や「出産」のイメージや、生命の大切さを届けてくれました。今もたくさんのお仕事をされていますが、「今後はもっとマタニティサークルや育児サークルを活発にし、お父さんが参加するサークルを広めていきたい」と、優しく丁寧に語られました。



和歌山ビッグ愛10周年記念事業に参加しました！

“りいぶる”が設置されている和歌山ビッグ愛がオープン10周年を迎え、12月7日に記念事業が行われました。“りいぶる”も参加し、次の講座・イベントを開催しました。

りいぶるわいわいサロン

午前の部

『字で遊ぶ、人生を遊ぶ
～何を書いても自分流～』

(ゲストスピーカー：うんの・ふうさん)

ゲストスピーカーにお招きした、うんの・ふうさんは、色紙に独特な趣のある文字とメッセージやイラストを添えた作品を書かれています。「学校で習ったことは、それはそれでよいのですが、その枠にとらわれない自由さが自分流の文字、そして人生を遊ぶために大事ではないか」といったお話をいただきました。最後に、参加者の皆さんが、思い思いの字をうんのさんにリクエストし、色紙に書いてうんのさんからプレゼントしていただきました。



午後の部

「魅力アップセミナー
『葉石流 自分らしくハッピーに生きる秘訣』」

(講師：葉石かおりさん、対談：田邊ゆかりさん)

エッセイストの葉石かおりさんの講演と、和歌山を中心に全国で活躍中のパワフルな社長さん 田邊ゆかりさんと、葉石さんの対談という2部構成で開催いたしました。

葉石さんは、「おひとりさま」とは、夫の出世が夢、子どもがよい大学に入ってくれたら、といった他人に依存した生き方ではなく、あくまでも人間のベースはひとり、人生の主役は自分だという気持ちで生きていくことが大切だということや35歳にしていきなり無職になった経験から自分の好きなことや得意なことを見直し、何か続けていけるスペシャリストになろう！と決めて利き酒師の資格をとり、いかに仕事につなげていったのかということをお話しされました。

田邊さんとの対談では、毎日ポジティブに生きる秘訣についてお二人の実践例が話され、会場からはたくさんの質問も出されました。

葉石さんと田邊さんから、たくさんの元気をもらったセミナーとなりました。



左 葉石かおりさん
右 田邊ゆかりさん

りいぶるわいわいサロン 子育て支援を語る会

“りいぶる”と和歌山信愛女子短期大学保育科が協働で開催する「子育て支援を語る会」も今年で3回目を迎えました。ゲストスピーカーは、室みどりさん(和歌山信愛女子短期大学学長補佐・保育科長)とそのゼミ生5名。学生さんたちがこの日のために、企業、学童保育、保健所などの子育て支援の取り組みを熱心に調査し、ビデオやパソコンを駆使してのプレゼンテーションを行いました。参加者も、それに負けないくらい熱心にグループ討議を行い、その内容の発表を行う中身の濃い会となりました。



あなたも講師体験

県民の方から自分のもつ知識や技術をひろめる企画を募集し、「りいぶる」がプロデュースする「あなたも講師体験！」を3回にわたって開催しました。多数の応募企画の中から次の3講座を採択し、実施しました。

第1回

「防ごうデートDV ～中高生の現状と問題～」

(平成20年11月29日(土)・講師：松浦 さゆりさん、百武 敦子さん)

(アウェア認定 デートDV防止プログラム・ファシリテーター)

デートDVについて、ジェンダーの視点から理解するワークショップを取り入れ、防止するための基礎講座を実施しました。学校の先生も参加され、大変有意義な講座となりました。



第2回

「ハーブ石けんをつくりましょう ～ハーブの薬効を生かして暮らしを豊かに～」

(平成20年12月20日(土)・講師：大内 房枝さん)

(ハーブコーディネーター)

カモミール、ラベンダー、ローズ、ローズヒップの4つのグループに分かれて、石けん素地を使い、ハート型の枠で小ぶりの石けんづくりに取り組みました。会場はハーブの良い香りで満たされ、参加者も和気あいあいと石けんづくりを楽しみました。



第3回

「起業はじめの一步 ～これだけは知っておきたい基礎知識～」

(平成21年2月7日(土)・講師：西村 順子さん)

(中小企業診断士)

起業に向けた基礎講座として、起業やショップ開業を考えている人向けに、現状把握のための分析方法の解説や、ワークショップを取り入れ、さまざまな視点から、最初の一步を踏み出す前に考えておくべきことを実践形式で取り組みました。



“移動りいぶる” in 有田を開催しました!

2月17日(火)に「“移動りいぶる” in 有田」として、湯浅町総合センターで「移動りいぶるシアター」、「“移動りいぶる” チャレンジカフェ&チャレンジ相談」をそれぞれ実施しました。

シアターは映画「いつか読書する日」を上映後、交流会を行い、熱のこもった語り合いが交わされました。チャレンジカフェではハーブおじさんこと棚野清貴さんプロデュースのハーブティーの香りに包まれ、和気あいあいとした雰囲気で開催者の交流が行われました。また、チャレンジ相談では、子育て中での再就職のことや、長年の夢である起業を始めるための準備のことなど、個別面談により、ファイナンシャルプランナーの山本桂子さんからアドバイスを受けました。



地域のおと

地域で活躍するグループなどをご紹介します

かむかむ

果夢果夢バザール（かつらぎ町）～女性起業活動で地域おこし～



かつらぎ町の河南地区で、地元農産物を最大限に利用し、添加物を一切使用せず、「家族に食べさせたいお母さんの味」・「安心安全で本物の味づくり」に取り組んでいる、河南地区農産物加工販売組合「果夢果夢バザール」加工部長の坂中英佐子さんにお話をお伺いしました。

平成11年に河南地区活性化事業推進協議会に女性が参画し、地域特産品加工部会として、地域の特産である桃の加工研究に取り組み、「かつらぎ桃まつり」において、アイス・シャーベットやジュース、蒸しパン等を試食品として出したところ大好評。その後、加工場の整備と河南地区農産物加工販売組合を立ち上げ、愛称を公募。「果夢果夢バザール」と名付けるとともに、「アイス、もち、菓子、金山寺みそ」等の営業許可を取得しました。

土曜・日曜日には、朝市を開催。また、交流イベントとして行っている「桃の花まつり」では、体験農園（ジャガイモ植え）の他、ダンスやもちまきも行い、多くの人でにぎわっています。秋には収穫祭も実施しています。また、子ども達への食育活動として、こんにゃく等の加工体験や大根の収穫等の農業体験などに積極的に取り組んでいるところです。

平成15年2月には、これらの活動が認められ、豊かで住みよい地域づくりに貢献したとして、和歌山県知事表彰を受けました。

平成16年からは、桃狩り体験農園を実施。今季は、開園中（6月20日～8月13日）、観光バス123台、ツアー客4,847人と大好評を得ました。今後は、加工と直売、観光農業との連携による地域の活性化に、より一層頑張っていきたい。また、今までこだわってきた良かったことは「食の安全」ですと、胸を張られました。



トピックス

紀の里農業協同組合（代表理事組合長 厚地 諭氏）が農林水産大臣賞受賞！

女性理事の登用等女性参画の取組みに功績のあったJAとして、平成21年1月20日開催のJA全国女性大会において、農林水産大臣賞を受賞されました。

青少年・男女共同参画課いんぷおめーしょん 男女共同参画推進事業者を登録しました。

株式会社 エスアールアイ （登録番号 男女第36号）

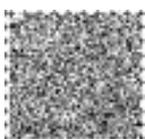
所在地 白浜町 | 業種 情報通信業

H P <http://www.sri-nanki.com/>

性別にかかわらず公平な評価を行うため、人事考課基準を明確にしている。

子が3歳になるまで育児短時間勤務が可能である。

育児・介護休業を取得しやすいよう、育児・介護休業規定を設け、環境整備に努めている。



“りいぶる”ホームページが新しくなりました!



“りいぶる”のホームページが2月14日より新しくなりました。デザイン、内容とも一新し、和歌山県の男女共同参画推進の情報発信サイトとして、これからも内容の充実を図っていきますので、ぜひご利用ください。



ワカちゃんが
お答えします。



“りいぶる”新ホームページ Q & A



新しいホームページのデザインのポイントは?



より見やすく、使いやすいホームページとなりました。一例を挙げますと、画面左側にメニューリストを設け、ページ間の移動をやすくしました。和歌山県ホームページユニバーサルデザインの方針に基づき、すべての人が戸惑うことなく利用することができる、誰もが便利で使いやすいホームページづくりを心がけています。



メニューリスト



ホームページの内容で変わったところは?



女性のチャレンジを支援する「チャレンジサイト」、県内外の男女共同参画に関する情報をお知らせする「男女共同参画情報」、県内で男女共同参画推進の活動されている団体・グループをご紹介する「団体・グループ情報」を新設しました。また、所蔵ビデオ・DVDのリストや“りいぶる”の出版物の内容をホームページ上で見ることができるなど、所蔵図書や資料などの情報発信機能も強化しました。



チャレンジサイト

“りいぶる”ホームページのアドレスは
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031501/index.html> です。
(トップページのアドレスは従来どおりです。)

ホームページに関するお問い合わせは“りいぶる”企画課(TEL:073-435-5245)
または、電子メール e0315011@pref.wakayama.lg.jp までお願いします。



“ りいぶる ” 相談室から ~あなたはあなたのままで~

りいぶるでは女性の様々な悩みを受けとめ、自分らしく生きられるようサポートしています。
 まずはどんなことでもお電話ください。

相談専用電話 073-435-5246

総合相談

毎週月~土曜日 [面接相談] 9:00~17:30 [要予約・女性のみ]
 [電話相談] 9:00~20:30

女性のためのカウンセリング

毎月第1~3金曜日 13:00~16:40 [要予約]

女性のための法律相談

月3回 13:00~16:10 [要予約]

ちょっと聞いてよ!出張講座

“ りいぶる ”では男女共同参画を推進するため、事業所、団体やグループの研修会などに講師を派遣します。

<テーマ例>

- 「男女共同参画って?」
- 「職場のセクシュアル・ハラスメント」
- 「ドメスティック・バイオレンス」 など

お申し込み・お問い合わせ

和歌山県男女共生社会推進センター “ りいぶる ”
 TEL : 073-435-5245

図書・情報資料室からのお知らせ

新着図書ピックアップ 「働く」特集



ワーキングママの時間管理術
 仕事も子どももあきらめない
 ワクママ編 / 阪急コミュニケーションズ 2009年1月発行
 仕事も子育ても両方あきらめないワーキングママをめざす人に、先輩ママからのアドバイスをまとめた一冊。



伝え上手で、キャリアアップ!
 働く女性のハッピー法則
 藤井佐和子著 / リヨン社 2008年12月発行
 キャリアカウンセラーである著者による、自己主張、自己PRのヒント集。自らのカウンセリング経験をもとに、とり実践的なコミュニケーション能力アップ術を的確に指南しています。



さすが!と言われる 図解ビジネスマナー
 高橋書店編集部著 / 高橋書店 2006年3月発行
 実際の体験例をもとにビジネスマナーを図解でわかりやすく説明。身だしなみから言葉遣いまですぐに役立つ情報が満載です。



ビジネス・ゲーム
 誰も教えてくれなかった女性の働き方
 ベティ・Lハラガン著 福沢恵子、水野谷悦子訳 / 光文社 2006年3月発行
 本書では「ビジネスとはゲームである」と定義し、目標達成のための仕事への向き合い方、人間関係の大切さなど、企業社会で生き抜くための秘訣をわかりやすく解説しています。

その他新着図書ピックアップ(下表以外にも多数の図書が入荷しています。)

| 書名 | 著者等 | 出版社 | 出版年月 |
|------------------------------------|---------------------------------------|---------|----------|
| おひとりさまの「法律」 | 中澤まゆみ / 著 小西輝子 / 法律監修 | 法研 | 2008年10月 |
| DV・虐待加害者の実体を知る あなた自身の人生を取り戻すためのガイド | ランディ・バンククロフト / 著 高橋睦子、中島幸子、山口のり子 / 監訳 | 明石書店 | 2008年12月 |
| 「人と会うのがつらい」と思ったら読む本 | 鴨下一郎 | 新講社 | 2008年12月 |
| だれだってネオパパ 男の子育てのススメ | あいらはひろゆき、読売広告社 | 岩崎書店 | 2008年11月 |
| 宮迫千鶴の小さな楽園の作り方 | 宮迫千鶴 | 木戸出版 | 2008年10月 |
| 怒れる女たち | 八坂裕子 | 集英社 | 2008年10月 |
| 女は脱力 がんばりすぎない生き方のヒント | 松原惇子 | PHP研究所 | 2008年12月 |
| 起きていることはすべて正しい 運を戦略的につかむ勝間式4つの技術 | 勝間和代 | ダイヤモンド社 | 2008年11月 |

“ りいぶる ”では、このほかにも関連図書・ビデオの閲覧・貸出を行っています。お気軽にご利用下さい。



企画・発行



和歌山県男女共生社会推進センター
 〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛9F
 TEL (073) 435-5245・FAX (073) 435-5247
 URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031501/index.html>

開館時間 午前9時~午後8時30分

休館日 毎週日曜日・国民の休日(祝日)・年末年始(12月29日~1月3日)

“ りいぶる ”では皆さまのご意見、情報をお待ちしています。[メールアドレス] e0315011@pref.wakayama.lg.jpまで